

桜山参道地区の「勘定所・土塁・門・堀」計画、公園緑地化計画に反対し、愛する桜山界限商店街を守る請願署名

盛岡市長 谷藤 裕明 殿
盛岡市議会議長 佐藤 栄一 殿

内丸第2町内会
東大通商業振興会

私たち桜山界限の商店街は、今年で 63 年を迎え、古くから市役所や県庁、沢山のオフィス街で働く皆さんや市民の皆さんの台所として、またお買い物の場として半世紀以上の長きに渡りサービスを提供して参りました。昨今では「もりおかスクエア」事業への参加や、さんさ踊りでの賑わいつくり、「桜山ライブ」の開催、盛岡市が行う「盛岡市フラワーバスケット設置事業」への協力、「ゆかたの町もりおか」協賛イベント「桜山オープンカフェ」、「雪見カフェ」などを開催し中心市街地活性化事業推進の役割の一端を担っていると自負しております。

この地域はここ数年、若者の事業者に大変人気があり、彼らが夢や希望をかなえたユニークな店が増えております。長引く不況のなかで、昔ながらの地元の店と、新しい店が協力し、全国でもめずらしい活気あふれる新しい中心商店街の姿を作ってきました。旅行会社や観光客からの問い合わせも多数有り盛岡市にとっても観光資源として有効な地域となっております。

そんな中で盛岡市は突然、地元住民、市民には一言の相談も無く、今から 54 年前に決められた都市計画を基に私たちの愛すべき桜山界限の商店街をすべて取り壊し公園緑地にするという前提で「勘定所」風観光案内所を建築し、一帯に土塁・門・堀などを整備する計画案を発表いたしました。

私たちは、この発表を目の当たりにして、この地域を心から愛しそして生きてきた活力や意欲を土足で頭から踏み潰されたという思いでいっぱいです。このような地元の住民、市民をまったく無視した封建時代のような進め方が現代にあってはならないと考えます。

私たちはこの計画に断固反対し、この事を広く全国に発信すると共に、愛する桜山界限商店街を守るために以下の事項を請願いたします。

- 〔請願事項〕
- 盛岡市策定の「桜山神社参道地区の将来像について」および「勘定所・土塁・門・堀」計画案を白紙撤回すること
 - 桜山参道地区を公園緑地化することをやめ、都市計画を現状に即した商業地域指定に変更すること

請願賛同署名

氏 名	住 所

送付先／お問合せ先 020-0023 岩手県盛岡市内丸 6-5 東大通商業振興会 会長 颯田淳(サツタジュン)
電話 019-652-2839 署名用紙ダウンロード先 east-street.net 「盛岡東大通商店街へようこそ」内